

中山間地域等直接支払制度の

取組状況について

中山間地域等直接支払制度については、平地地域との生産条件格差に関する不利を補正するために農用地面積に応じた交付金を交付し、担い手の育成等による農業生産の維持を通じて、耕作放棄の防止と農業の持つ多面的機能の維持・増進を図ろうとするものです。

事業については、第1期対策(平成12年度～平成16年度)、第2期対策(平成17年度～平成21年度)を終え、平成22年度から平成26年度までを計画期間として定めた第3期対策を実施しているところであり、集落内での協議によって定めた集落の将来像の実現に向け、自律的かつ継続的な農業

生産活動や農地管理を図る取組が実施されており、

具体的には、草地の簡易的な更新の実施や農道・営農用水の管理、堆肥の共同散布、乳質改善、牛舎等の消毒作業、農地周辺林地の枝払い、環境整備を目的とした集会所周辺への植樹や草刈等の活動が行われております。

本制度の実施につきましては、耕作放棄の防止、土地生産性の維持及び向上、担い手の育成等により地域農業への効果は大きいものがありますので、今後関係者及び関係機関各位の理解と協力を得ながら、事業の推進にあたりたいと考えております。

なお、平成22年度における交付金の交付対象面積は6,237ha、協定参加象農家数108戸、交付金総額は74,837千円となっております。

落別の事業概要につきましては、次の表のとおりとなっております。



交付金の内訳
74,836,002円

国費▶37,418,000円
道費▶18,708,999円
町費▶18,709,003円

事業の概要

集落名	参加数(戸)	対象面積(m ²)	交付金額(円)	取組内容
問寒別	41	24,094,562	28,913,474	簡易更新の実施、農地・農道・営農用水管理、堆肥共同散布、乳質改善、牛舎等消毒作業の実施、集会所周辺の環境整備
開進	17	6,165,871	7,399,045	簡易更新の実施、農地・農道・営農用水管理、堆肥共同散布、集会所周辺の環境整備
上幌延	13	4,127,060	4,952,472	簡易更新の実施、農地・農道・営農用水管理、堆肥共同散布、集会所周辺の環境整備
北進	7	3,044,674	3,653,608	簡易更新の実施、農地・農道・営農用水管理、堆肥共同散布、集会所周辺の環境整備
幌延	17	9,356,845	11,228,214	簡易更新の実施、農地・農道・営農用水管理、堆肥共同散布、集会所周辺の環境整備
下沼南	23	7,828,271	9,393,925	簡易更新の実施、農地・農道・営農用水管理、堆肥共同散布、集会所周辺の環境整備
下沼北	23	7,746,054	9,295,264	簡易更新の実施、農地・農道・営農用水管理、堆肥共同散布、農地周辺林地の枝払い
計	141	62,363,337	74,836,002	(141戸は重複参加のため、実数は108戸)